

秋山秀一さん

これまでに訪れた国と地域は80カ所以上。その豊富な海外経験を生かしてさまざまな分野で活躍している秋山さんに、鎌ヶ谷の魅力と日々の生活を楽しむ極意を伺いました。



取材場所のイデカフェ・鎌ヶ谷市役所スカイラウンジにて

キーワードは「旅」と「映画」と「本」

「旅」では、実際に見て、聞いて、食べて、踊って、その感覚を得ることが大事。そして、自分がそこで感じたことを伝える、それが私がすべき大切なことだと信じています。

「映画」は劇場で見るのが一番。最近はおつとずる作品や気分爽快になる作品が好きです。「本」は知見が広がるのでたくさん読みたい。気に入った本はぐちゃぐちゃになるまで読んでいます。「旅」と「映画」と「本」、この三つが私の素地になっています。

グッド ラック
good luck
しゅういち
秀ちゃん

私は周囲の人から「Good Luck 秀ちゃん」

「やん」と呼ばれています。

「商売繁盛の御利益がある」「一緒に写真撮るといいことがある」「なんて言われるんですよ。私も、関

わった人みんなに幸運が訪れるとうれいだと思います。ベースは自分が楽しむこと。自分が楽しめば、人にも優しくなれます。我慢して鬱々したりせず好きなことをやる。もちろん仕事もきちんとやりますよ。この信念が「Good Luck 秀ちゃん」と言われるゆえんですね。

まちを歩けば
いろんなことが
見えてくる

鎌ヶ谷市役所の屋上からの景色が素晴らしいんです。40年鎌ヶ谷の地に住んでいますが、いい景色を見るとホッとします。東に

北総台地の森、西に富士山、東京スカイツリー®、新宿のビル群、北には筑波山、南には幕張のビル群が見渡せます。市内を一望できるのが、まちの変わりがよく分かり、「あそこが変わったね」「新しい建物ができたね」など、発見があったときはうれしくて。そんなとき、そのままR2階にあるイデカフェ・鎌ヶ谷市役所スカイラウンジに行き、窓の外に広がる素晴らしい景色を眺めながら、おいしいコーヒーを楽しむんです。こんなぜいたくなひとときを過ごせる場所って貴重だよな。

他にも鎌ヶ谷にはいい所がたくさんあって、全国で唯一、駅名になっている大仏「鎌ヶ谷大仏」や鎌ヶ谷唯一の国の史跡「国史跡下総小金中野牧跡（捕込）」、「雨の三叉路」、「湧き水」、「鎌ヶ谷スタジアム」もいい。

そんな地元を知るには、まず歩くことが大事。まち歩きをする際にはコースをたどる必要はないし、決まった道はつまらない。何もなくとも歩く。すると不思議と何か見つかる。気軽にぶらりと感じるままに「大人のまち歩き」を楽しんで欲しいですね。

プロフィール あきやま・しゅういち

旅行作家、元東京成徳大学教授・観光文化学科長。鎌ヶ谷市都市計画審議会会長。1950年、東京都生まれ。紀行や指南書など旅に関する著書多数。近著に『鎌ヶ谷 まち歩きを楽しむ』（新典社）がある。鎌ヶ谷市在住。

取材・撮影／びすい

鎌ヶ谷

